

2024年4月8日

当院の整形外科及びこの研究に参加する施設に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 人工知能による大腿骨近位部骨折の骨折型評価と治療成績の予測モデルの確立

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美達也

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院整形外科 講師 清水智弘

[共同研究機関名・研究責任者名] 札幌東徳洲会病院 土田芳彦

市立釧路総合病院 下段俊

帯広厚生病院 上徳善太

函館中央病院 宮崎拓自

岩見沢市立病院 馬場力哉

小樽市立病院 佃幸憲

釧路ろうさい病院 加藤琢磨

JCHO 北海道病院 酒井俊彦

斗南病院 楫野知通

市立札幌病院 中野知昭

フューチャー株式会社 ヘルスケアイノベーショングループ

中村早枝香

[研究の目的]

骨粗鬆症の治療法の向上に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

大腿骨近位部骨折、大腿骨近位部周辺骨折の患者さんで、2018年4月1日以降、2028年3月31日までの間に手術治療を受けている方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（股関節レントゲン、CT画像）

共同研究機関においては、上記のカルテ情報が北海道大学病院整形外科に郵送にて送付されます。上記の情報はフューチャー株式会社に郵送して人工知能による解析を行います。

[研究実施期間]

実施許可日～2029年3月31日（登録締切日：2028年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 清水智弘

電話 011-706-5936